

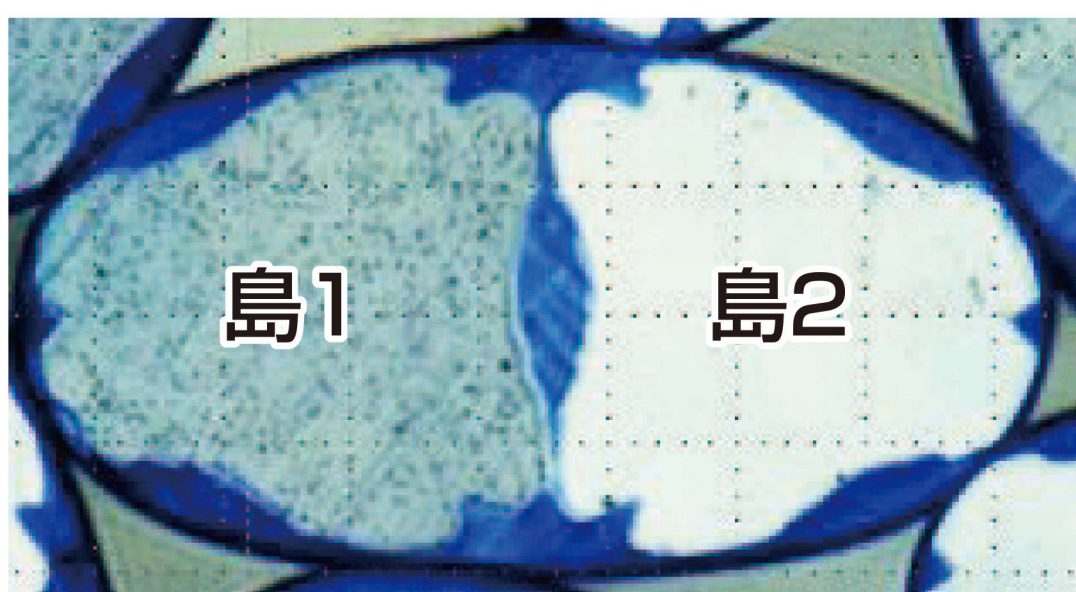
艶やかな光沢感とふくらみを併せ持つ新素材

Kinari

“Kinari”はこれまで培ってきた研究・技術開発内容を踏まえ、天然シルクの構造、性能について改めて徹底的に追求し、さらに最新の要素技術であるNANODESIGN[®]を掛け合わせることで誕生した新感覚のシルキー素材です。

技術内容

■新原糸断面



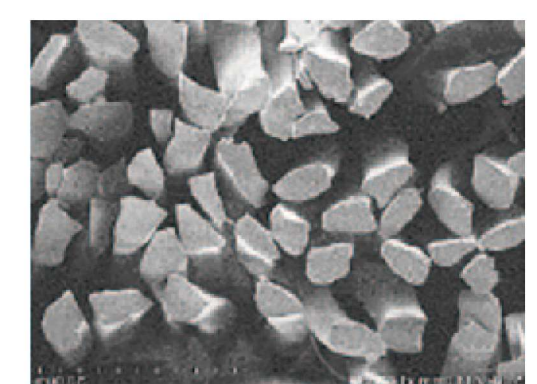
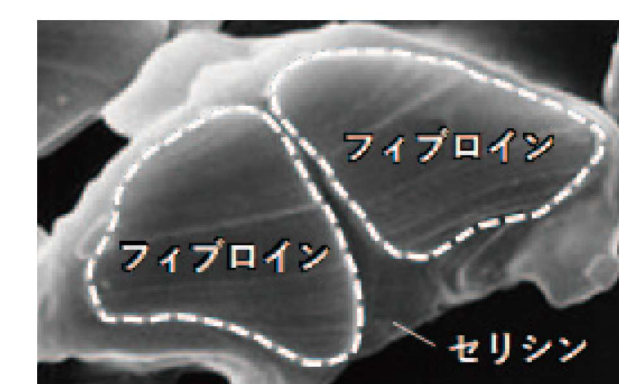
熱収縮特性の異なる2成分の島ポリマーを易溶出ポリマーで囲み、天然絹糸の断面を再現。

2つの島成分は三花弁断面で頂点に微細なスリットを有する

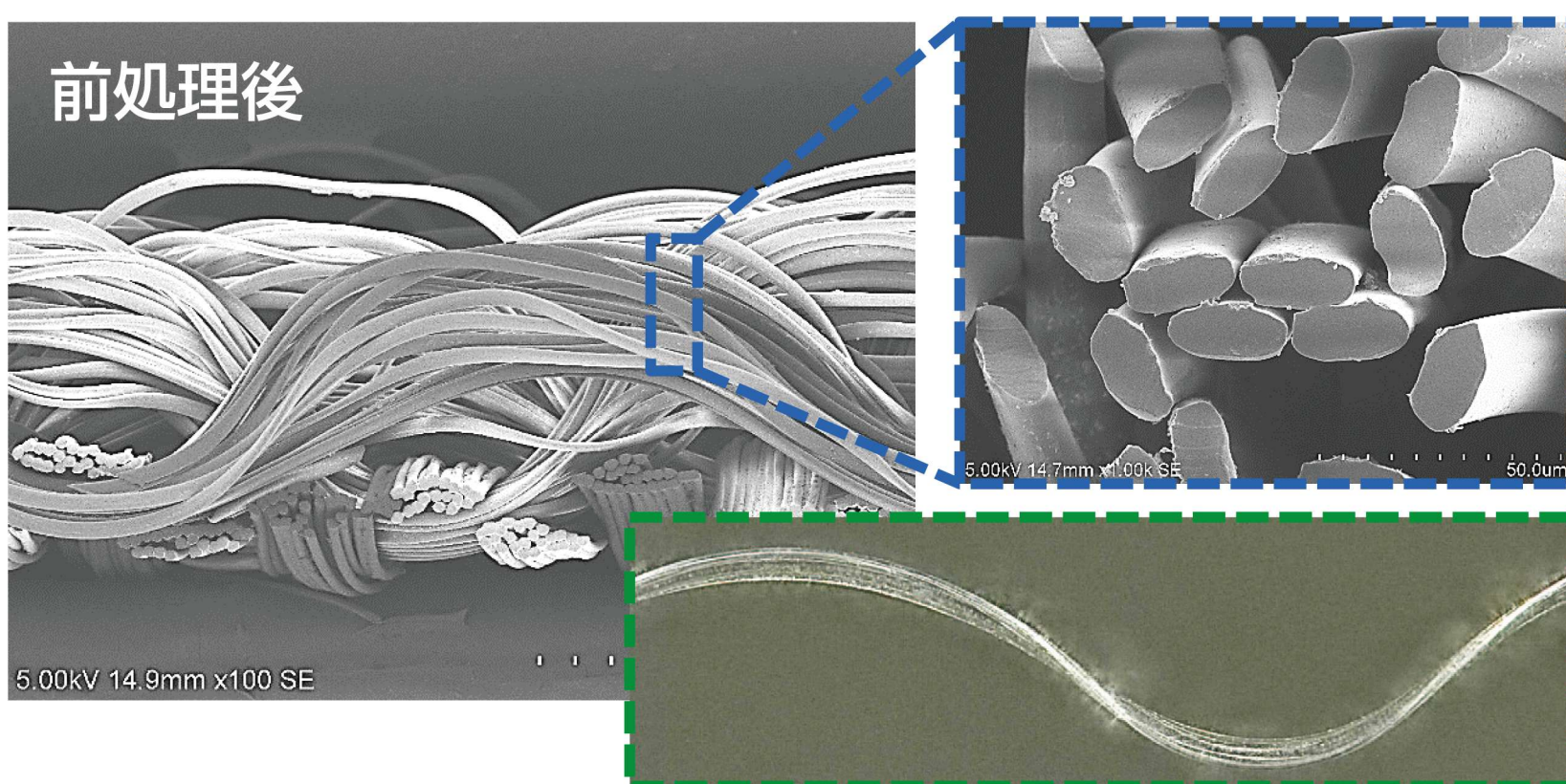
【参考】天然シルク素材

絹糸断面

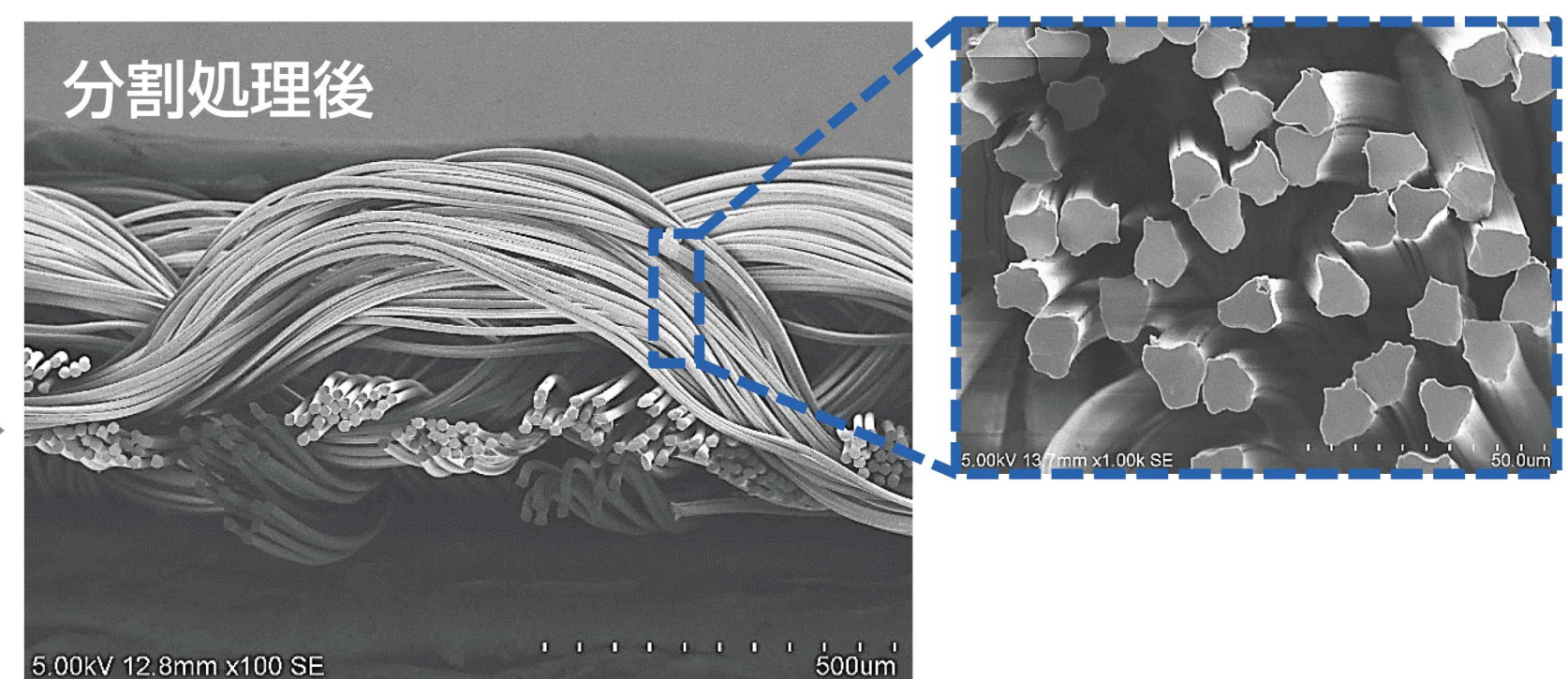
絹織物の糸断面



■生地断面



島成分の
2分割処理



熱収縮差で扁平糸の捻じれ構造が発現

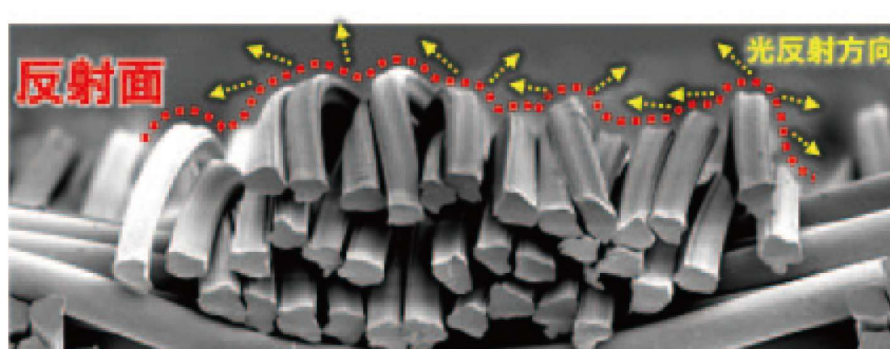
絹のような膨らみのある微細空隙を形成する

商品特長

■上質な光沢が生み出す艶感

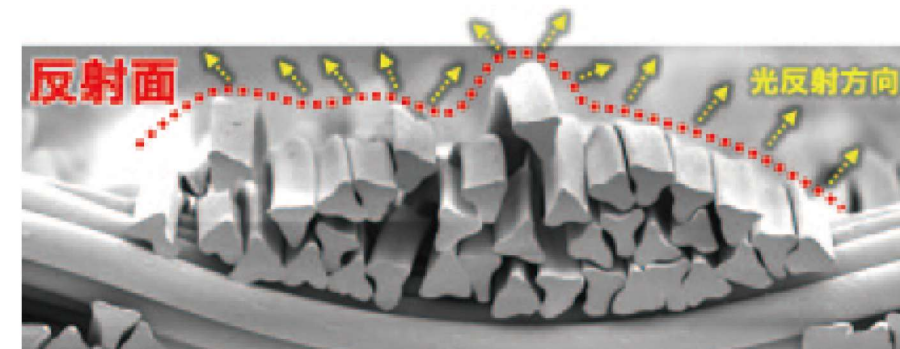
三角断面ながら糸の捻じれで繊維間に膨らみのある空隙が生まれ、かつ断面は微細なスリットを有し「光の反射面を分散化」。

【新素材】“Kinari”織物



微細空隙と原糸断面で反射面を分散化

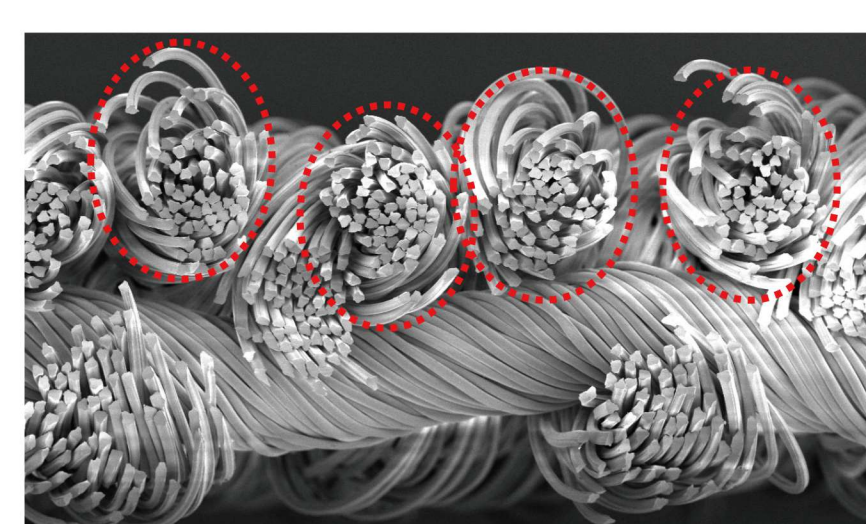
【比較】従来ポリエステル織物



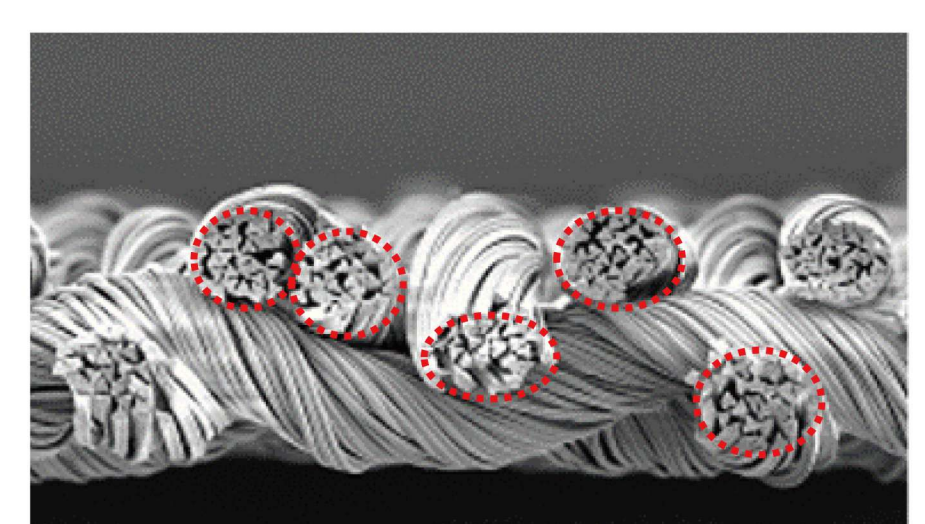
異型断面の反射面が揃い光沢が強くなる

■高高・軽量性

【新素材】“Kinari”織物



【比較】従来ポリエステル織物



経糸の断面比較：微細な膨らみによる高高・軽量感を有する

